

～ にいがたし元気力アップ・サポーター制度 ～

転換交付金のアンケート調査 集計結果

1. 調査概要

(1) 調査目的

平成25年10月より全市で開始した「にいがたし元気力アップ・サポーター制度」に関する意見等を把握し、今後の制度運営への基礎資料とするもの。

(2) 調査対象及び対象数

【対象】

令和4年2月末時点でサポーター登録している者

【対象数】

2,608名

(3) 調査期間及び方法

【期間】

令和4年3月下旬から令和4年5月末日まで

【方法】

令和4年3月に翌年度の活動手帳等と一緒に郵送でアンケート用紙を配布し、転換交付金申請書の提出時に各区社協の窓口で回収

(4) 回答結果

回答者数：200名（回答率：7.7%）

（参考：転換交付金申請書提出者 225名）

※構成比(割合)の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、個々の集計値の合計は必ずしも100%とならない場合があります。

2. 集計結果

問1. サポート活動を開始したのはいつごろですか？ ※ひとつを回答

n=197	回答	割合
① 3年以上前から	145	73.6%
② 2年前くらい	14	7.1%
③ 1年前くらい	10	5.1%
④ 1年未満	26	13.2%
⑤ まだサポート活動は行っていない	2	1.0%

活動の開始時期は、7割以上の方が“①3年以上前から”と回答。新型コロナウイルスの影響で⑤まだサポート活動を行えていない方もわずかにいた。

問2. 元気力アップ・サポーターに登録したきっかけは何でしたか？ ※ひとつを回答

n=196	回答	割合
① チラシやポスターを見て	21	10.7%
② 市報にいがたを見て	67	34.2%
③ 活動しているサポーターに勧められて	81	41.3%
④ 家族に勧められて	2	1.0%
⑤ その他	25	12.8%

登録したきっかけは、ボランティア活動を通じて知り合った人からの紹介や市報にいがたやポスターを見て登録した方が8割を超えている。“⑤その他”では、受入施設の職員から紹介された、が多かった。

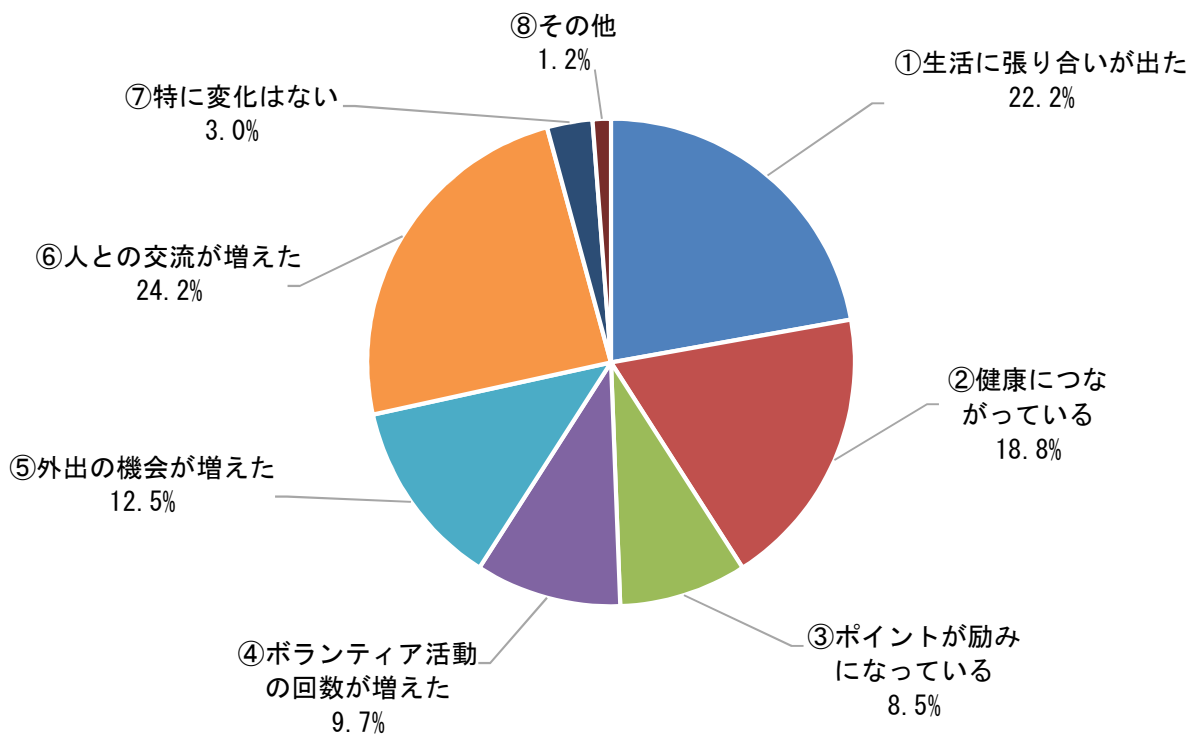
問3. 元気力アップ・サポーター制度について、どのように思いますか？ ※ひとつを回答

n=195	回答	割合
① 良い制度だと思う	168	86.2%
② まあ良い制度だと思う	23	11.8%
③ どちらでもない	3	1.5%
④ あまり良くない制度だと思う	1	0.5%
⑤ 良くない制度だと思う	0	0.0%
⑤ その他	0	0.0%

9割以上の方が“①良い”または“②まあ良い”と回答。活動を通して外出や人とのかわりが増え、自分も元気になれる、といった意見が多かった。

問4. 本制度を利用して、サポート活動を始める前と現在では、健康面・精神面・日常生活に変化はありましたか？ ※複数回答

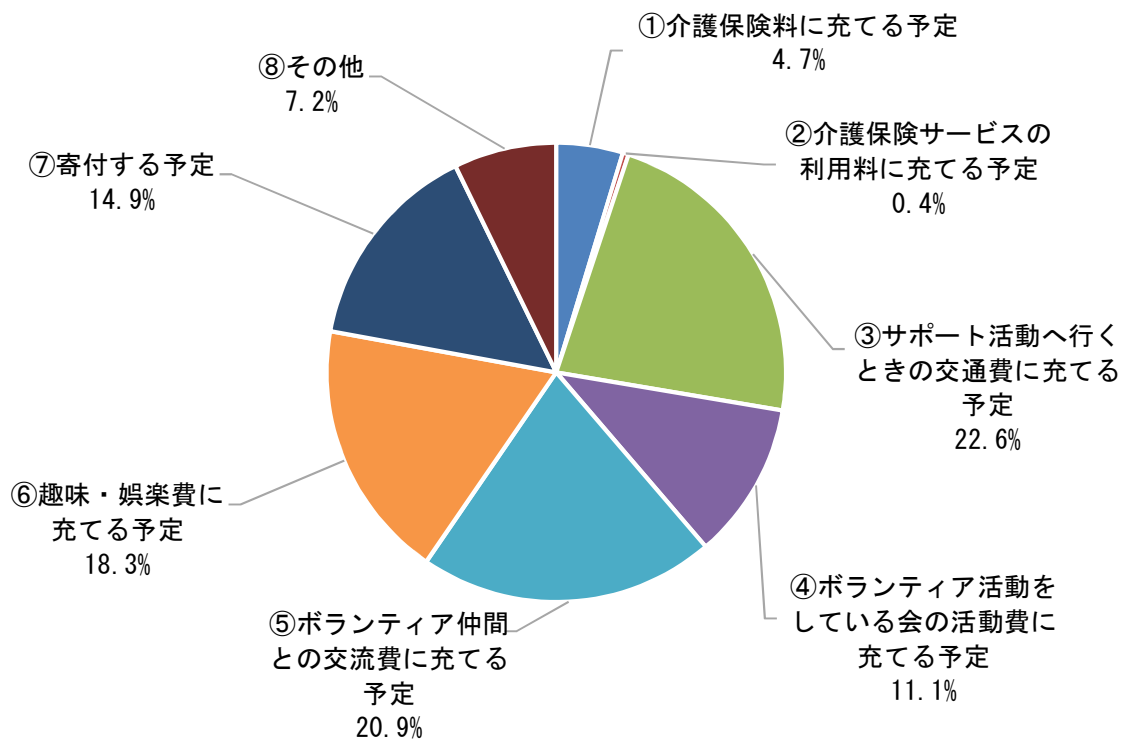
n=496	回答	割合
① 生活に張り合いが出た	110	22.2%
② 健康につながっている	93	18.8%
③ ポイントが励みになっている	42	8.5%
④ ボランティア活動の回数が増えた	48	9.7%
⑤ 外出の機会が増えた	62	12.5%
⑥ 人との交流が増えた	120	24.2%
⑦ 特に変化はない	15	3.0%
⑧ その他	6	1.2%



「サポート活動が生活の張りになっている」「社会とのつながりややりがいを感じる」「色々な方と触れ合える楽しみがあり、元気がもらえる」など、健康面や精神面にプラスの影響があったと回答する人が多かった。

問5. 転換交付金で交付される交付金をどのように活用しますか？ ※複数回答

n=235	回答	割合
① 介護保険料に充てる予定	11	4.7%
② 介護保険サービスの利用料に充てる予定	1	0.4%
③ サポート活動へ行くときの交通費に充てる予定	53	22.6%
④ ボランティア活動をしている会の活動費に充てる予定	26	11.1%
⑤ ボランティア仲間との交流費に充てる予定	49	20.9%
⑥ 趣味・娯楽費に充てる予定	43	18.3%
⑦ 寄付する予定	35	14.9%
⑧ その他	17	7.2%



転換交付金は、“③施設までの交通費(ガソリン代)に充てる”が一番多く、続いて“⑤ボランティア仲間との交流費”や“⑥趣味・娯楽費に充てる”などの回答が多かった。“⑧その他”では、ボランティアなのでポイントは不要、との意見もあった。

問6. 転換交付金は、現行では寄付を除き“現金のみ”の交付としていますが、どのような交付方法を希望しますか？ ※複数回答

n=217	回答	割合
① 今まで通りの現金(振込)	163	75.1%
② 新潟市共通商品券	13	6.0%
③ りゅーと乗車ポイント	7	3.2%
④ 市や区の特産物	6	2.8%
⑤ 自身が介護サービスをうける際に還元できるようなポイント	24	11.1%
⑥ その他	4	1.8%

交付方法は、7割の方が“①今まで通りの現金(振込)”と回答し、続いて“⑤自身が介護サービスをうける際に還元できるようなポイント”と回答する人が多かった。

元気力アップ・サポーター制度についての意見・感想 (一部掲載)

【感想】

- ・ コロナ禍でもボランティアの機会を作って下さり、大変ありがたく思います。話しをせずとも、人と接する事はこんな時だから良いことです。今できることを頑張ってやっていきたい。
- ・ コロナ禍でもあり、施設での活動は未経験ですが、人と関わりを持つ、役に立てると思うと、苦手分野もありますが、逆に元気をもらえたり、勉強になったりと楽しませていただいています。
- ・ コロナの影響で参加できる機会が減り、行けない日が何カ月も続くと気持ちも億劫になります。早く以前のように施設などを回りたいです。
- ・ 受入協力機関に“図書館”が入ったのは良い事だと思います。
- ・ コロナ禍で活動がめっきり減りましたが、約月1回のペースでこのサポート活動を行うことで行動にメリハリが付きました。微力ながら社会参加できている、という張り合いがあります。この制度のおかげさまと感謝しています。
- ・ 健康面・他の人達との会話・外出の回数が増えた等々、自分自身のためになっていると思うので、高齢ですがまだ頑張りたいと思います。
- ・ 適度な緊張感のもと、身だしなみにも気をつかい、老け防止にちょうど良いと思います。
- ・ 大変よい制度だと思います。自分も将来お世話になるかもしれませんので、元気な時にお手伝いしたいと思います。
- ・ 活動に参加することで自分自身が一番楽しんでいるように思います。体力気力、精神面と良い事が多く、健康寿命に役立っています。ありがとうございます！！
- ・ デイサービスでも老健施設、特養でも職員の数不足のため、入所者の方達に少しでも楽しんで頂ければと思い参加しています。自分達の活動がどのような評価を受けているのか知りたいです。

【意見】

- ・ 新型コロナ禍の中で、活動が制限されているので、活動する機会が少なく残念です。コロナ禍でも活動できる場所を教えてください。
- ・ コロナ禍で、直接施設での活動が出来ず、「応援事業」に参加しています。社協の皆さんや「元気力アップ通信」を通じて、元気力をアップしています。モチベーションを維持できるような広報を引き続きお願いします。
- ・ 小学校の読みきかせやひまわりクラブに行っていますが、まだ受入れられていません。介護施設だけでなく、もう少し広い範囲の施設が対象となることでやりがいにつながると思います。
- ・ 介護施設だけでなく他のボランティア活動にも適用されると良いと思います。公園活動や学校のボランティア活動も対象になると、高齢者がもっとたのしく活動できるのでは、と思います。
- ・ ボランティア活動へ行く時の交通費が全額支給されるとうれしい。
- ・ 交付金をサポート活動への交通費に使用するため最大 50 ポイントはやめて、活動した分を交付してほしい。
- ・ 確定申告の収入に入れないようにして頂きたい。
- ・ ポイント1個のスタンプがちょっと良い事をした励みになると思うので、サポーターの年齢制限を無くし、サポーター数が増えることを望みます。(最大ポイント数は今までどおり)
- ・ ボランティア活動をしたい元気な高齢者は大勢いると思うので、自治会や地域の茶の間でPRするなど周知方法を工夫してほしい。

アンケートにご協力いただきまして
ありがとうございました。